

平成 28 年 10 月 28 日
ほくでんエコエナジー株式会社

京極^{めいすい}名水の郷^{さと}発電所の営業運転開始および竣工式について

ほくでんエコエナジー株式会社（大井範明社長、本店：札幌市）が、新規の水力発電所として建設を進めていた京極名水の郷発電所（所在地：虻田郡京極町）は、無事故・無災害で竣工し、10月3日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

また、10月27日に京極八幡神社および京極町公民館において竣工式を執り行い、この度、工事に携わった関係者に謝意を表すとともに、今後の安定運転を祈念いたしました。

京極名水の郷発電所（最大出力：410kW）は北海道電力㈱が建設した京極発電所の下部ダムである京極ダムから放流される自然放流水※を有効活用する発電所であり、最大 2.0m³/s を取水し、有効落差 28.6m を利用して発電します。

※自然放流：京極発電所は純揚水発電所であり、京極ダムの貯水池へ流入する河川水は貯留せずにそのまま放流すること

発電量は年間約 170 万 kWh（一般家庭約 545 戸の年間消費電力量に相当）、年間約 585 トンの CO₂排出量削減効果を見込んでおり、発電した電気は「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づき、全量、北海道電力㈱に販売しています。

【発電所の概要】

所在地	虻田郡京極町字春日国有林後志森林管理署130林班
河川名称	尻別川水系ペーペナイ川および美比 ^{びひ} 内川
発電方式	流れ込み式・ダム式
運転開始	平成28年10月3日
水車型式	横軸プロペラ水車
主機台数	4台
最大出力	410 k W

現在、当社はサンル発電所（新設：最大出力1,100 kW、上川郡下川町）の建設工事と洞爺発電所（既設：最大出力5,500 kW⇒6,400 kW、有珠郡壮瞥町）の再開発工事を実施しています。

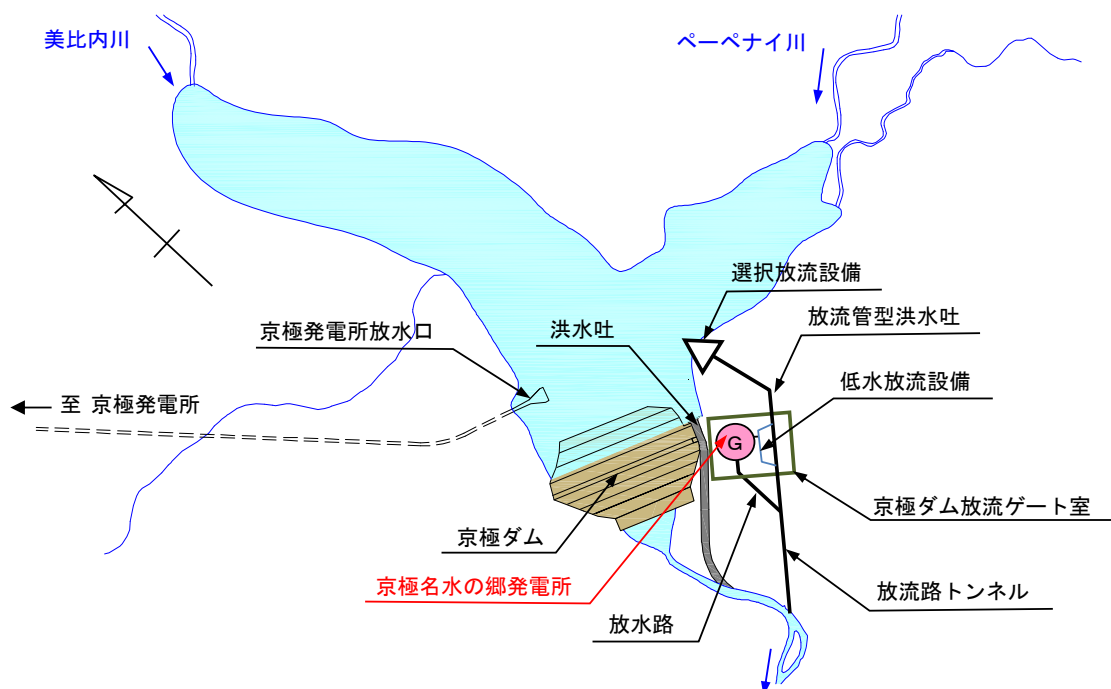
また、今後も既設の4水力発電所（虻田発電所、久保内発電所、上飽別発電所、飽別発電所）において、同取水量のまま、水車発電機の効率向上等により最大出力を増加させる水車・発電機他の更新工事を計画中であり、再生可能エネルギーの有効利用に取り組めます。

京極名水の郷発電所の運転開始により当社が保有する19箇所の水力発電所の総出力は、61,685kW となります。当社は、引き続き水力発電所の安全で安定した運転に努めるとともに、再生可能エネルギーの導入拡大に取り組み、低炭素社会の実現に貢献していきます。

【 発電所位置図 】



【 発電所付近概要図 】



【 発電所写真 】



以 上

(お問い合わせ先) ほくでんエコエナジー株式会社 発電事業部 小林
 TEL : 011-221-7798 (直通)
 ホームページ : <http://www.hokuden-eco-energy.co.jp/>